

日本史 出題意図

出題のねらい

入学試験では設問数が限られていますので、すべての時代からまんべんなく出題するわけにはいきません。日本の歴史を原始・古代，中世，近世，近代・現代と大きく分けて出題しています。これは教科書の時代配分に基づいています。まず，歴史の流れが理解できているかどうかを判断することに努めています。また，教科書に太字で記される重要な事項や，史料を取りあげ，その理解度を測ろうとしています。

受験生へのアドバイス

出題する問題内のほぼすべての事項は，教科書「日本史探究」の内容に含まれます。教科書を学習の基本としてください。日本の歴史の流れをつかむことが大切です。そうすれば，重要な事項やその意義などを自然に理解することができるでしょう。

教科書や副読本には，多くの写真や図版がカラーで掲載されています。それらにも注意を払い，解説を読んでおいてください。歴史の流れを理解する助けとなるでしょう。また，史料を使用した問題の場合，苦手意識をもたず，自分の知識とつきあわせながら，史料を読んでみましょう。細部まで解釈できなくても，手がかりはあるはずです。また，通常の学習でも史料をチェックしておきましょう。